



2月 7日

## 地元のロープでなわとび大会

地元の特産品であるロープを使った「長なわとび大会」が形原小学校体育館で開催され、約80人の児童が参加しました。

地域の産業を理解し、さらに、みんなで力を合わせることの大切さを知ってもらおうと地元のロープ会社が企画。

子どもたちは、最初にロープ産業の歴史について話を聞いた後、学年ごとのチームに分かれて連続とびの回数を競いました。



市では、市内で行われた催しや出来事をホームページでも紹介しています。ホームページでは、写真に加え、動画でも紹介していますので、ぜひご覧ください。  
(詳しくは広報ホームページへ)



2月 11日

## 海の環境を考えよう!

環境について考える「生物多様性キャラバンセミナー」が商工会議所で開催されました。

三河湾環境チャレンジ事業で環境学習に取り組んでいる竹島小5年生は、1年間の学習の成果を報告。アオサを通して、よく知らなかった地元の海のことを勉強した成果などを披露しました。

また、関係者が、アオサの有効活用策や、海の環境をテーマに意見交換を行いました。



2月 28日 ・ 3月 1日

## 新鮮!おいしい!地元産に人気集中

毎年恒例の、第28回農林水産まつりが蒲郡競艇場で開催されました。

ミカンやイチゴ、野菜などの即売が行なわれ、威勢のいい掛け声にさそわれた大勢の人が買い求めていました。

水産物のブースは、地域ブランドを目指す深海魚・メヒカリのから揚げや、アサリ汁の試食会が行われ、長い行列ができていました。

このほか、じゃんけんで2回勝つとイチゴが1パックもらえるコーナーなどが人気を集めていました。

